



石浜だより

台東区立石浜小学校 校長 安藤良介

TEL 03-3875-0031

<http://taito.ed.jp/swas/index.php?id=1310228>

10月、いいな石浜後半スタート なりたい自分になるために「授業」を大切に

校長 安藤 良介



「暑さ寒さも彼岸まで」という言葉どおり、秋分の日を境によりやく秋の空気に変わり、休み時間に校庭や屋上で遊ぶ子供たちも増えてきました。ふと石浜小校庭の空を見上げると、いつの間にか秋の空。真夏の頃とは違う透き通った青色の空、すじ雲やうろこ雲も見られ、晴れた日は心なしか、東京スカイツリーが近くに見えます。記録的な猛暑となった夏はようやく終わり、季節は一步すすんで、実りの秋を迎えます。

この夏の間、多くの大雨による災害が発生しました。とりわけ能登地方は、元日に起きた大地震の復旧・復興途上のさなかの災害ということで、被災された方々のご心労はいかばかりかと心中察するに余りあります。一刻も早く日常の生活が戻るようお祈りいたします。

さて、早いもので暦は10月。今年度の後半がスタートします。ところで、子供たちが今年度始めにたてた「めあて」の達成具合はどうなっているのでしょうか。本校では下欄「研究について」でもあるとおり、「なりたい自分になるために学び続ける児童の育成」をテーマに研究をすすめ、日々の教育活動を行っています。

なりたい自分になるために、今年度は、「自ら学ぶ子」の育成を重点に教育活動を進めています。自ら学ぶ子を育てるためには、何と言っても一時間一時間の「授業」がとても大切だと考えています。授業をとおして、新しい知識や技能を身に付けたり、自分の考えを広め深めたり、また、新しい疑問がわいて次の学習につなげたり・・・と、授業を受けると、それまでの自分から一步成長した自分になることができます。時には、自分には興味のない内容であったり、少し難しい内容であったりすることもあるかもしれません。それでも、あきらめずに授業を受けることで、粘り強い気持ち、最後までやり遂げる心も育っていきます。こうしたことをこつこつと積み重ねていくことで、なりたい自分に近づくことができるのです。私たち教員も、子供たちにとって分かりやすく、わくわくするような授業を進めていくよう努力するとともに、子供たちには、授業の大切さをもう一度伝え、授業に真剣に取り組む気持ちを育てていきます。

保護者・地域の皆様におかれましては、ぜひ学校におはこびいただき、お子さんの授業の様子をご覧になっていただければと思います。

校内教育研究について

研究主任

「自分を大切にする子、人を大切にする子、互いの違いを尊重する子」この言葉を聞いて、どんな姿をイメージするのでしょうか。この3つは石浜小学校の人権教育目標です。石浜小学校では常にこの3つの姿を念頭において教育研究を進めています。

石浜小学校では、毎年テーマを決めて人権尊重教育に関する校内研究を行っています。今年度のテーマは「なりたい自分になるために学び続ける児童の育成ー個別最適な学びと協働的な学びを通してー」です。児童たちは「なりたい自分」をキーワードに、一人一人が自分の成長や理想の姿をイメージして学びを進めていきます。それは自分のことを考えるだけではありません。友達や家族、地域の方などの身近な人、また、より良い社会のあり方と自分の生き方を関連付けながら追求していくのです。そして、児童が学びを更に進めていけるように、教職員は「個別最適な学び、協働的な学び」の視点で授業を改善しています。児童が自分に適した学び方を身に付け自分の学びを調整するとともに、他者と関わることで更に学びを広げ深めていけるように、引き続き指導力の向上に努めていきます。